

平成22年度丹波地区研修会報告

開催日時 平成22年6月19日（土）14時30分～17時

場 所 丹波市氷上町成松字甲賀1 中央公民館体育館

開催内容 ボッチャ、ふうせんバレー、卓球バレー講習会

初めて丹波地区で研修会を企画するにあたって、できるだけたくさんの市民に参加してもらい、障害者スポーツの楽しさを体験していただくことをテーマとしました。

今回は、丹波地区体育委員会との共催により、たくさんの体育指導員、市関係者に参加していただくことができたおかげで、45名という当初の予想を上回る参加者数となりました。

参加者はグループに分かれて、障害者スポーツを体験し、会場の体育館には元気な歓声が響いていました。また、当日は、地元新聞社の取材があり、翌日の新聞に掲載されました。協議会の活動を広く市民へ紹介する良い機会にもなったと思います。

しかし、今後の課題もありました。障がい当事者がスポーツに参加する時の、「障害」は気軽に利用できる交通手段がないということです。研修会に参加された車いすユーザーは、感想として「このような活動は楽しいけれど、気軽に参加できない」と言わっていました。丹波地区での移動は、平日に関していえば移動支援事業の利用ができますが、土日、祝日は利用ができない現状にあります。今後、障害のある方の社会参加という視点から、一緒にまちづくりについて考えていくことも大切であると感じました。

今回、講師の皆様ほか、たくさんの方々の協力を得て研修会が成功したことを感謝致します。今後当地区的活動が、関係機関との連携により広がっていくことを期待して、研修会の報告とさせていただきます。



(ボッチャ)



(ふうせんバレー)



(卓球バレー)

報告者 丹波地区委員
中川 優一